

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化振興課
 担当名: 総務・財団担当
 内線: 2877

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B8	県立文化会館施設整備事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設整備事業費		
事業期間	平成25年度～	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	050101 文化芸術の振興		
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉会館は昭和41年に開館し、経年劣化が著しく、大ホール・小ホールについても、不具合が生じている。そこで、文化施設としての機能を維持し安定した運営を行うため、改修工事を実施している。</p> <p>契約に伴う工事差金が発生したため、事業費の減額補正を行う。</p> <p>(1) 大ホール調光盤関係改修工事費 18,440千円 (2) 大ホール調光操作卓関係改修工事費 13,740千円 (3) 大ホールアンプ機器等改修工事費 2,277千円 (4) 大ホール音響卓機器改修工事費 4,547千円 (5) 小ホール調光盤関係等改修工事費 7,406千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 大ホール調光盤関係改修工事費 173,008千円 ・大ホール舞台照明設備のうち調光盤関係の更新 イ 大ホール調光操作卓関係改修工事費 128,185千円 ・大ホール舞台照明設備のうち調光操作卓関係の更新 ウ 大ホールアンプ機器等改修工事費 20,236千円 ・大ホール舞台音響設備のうち、使用頻度が高い主要系統のアンプ及びスピーカー出力制御機器等の更新 エ 大ホール音響卓機器改修工事費 40,492千円 ・大ホール舞台音響設備のうち、使用頻度が高い主要系統のミキサー等の更新 オ 小ホール調光盤関係等改修工事費 68,737千円 ・小ホール舞台照明設備のうち調光盤関係の更新、舞台ボーダーライトの改修</p> <p>(2) 事業計画 平成25年度 大ホール・小ホールの照明・音響関係設備改修</p> <p>(3) 事業効果 埼玉会館は昭和41年の開館後45年が経過しており、経年劣化が著しい。しかし、平成16年に耐震改修工事がされて以来、本格的な設備更新が行われていない。大ホール・小ホールの照明・音響関係設備についても前回の改修から17年以上経過しており、不具合が生じているので、速やかな改修工事を行うことで、文化施設としての機能を維持し、利用者の安全安心を確保することができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 (1) 工事請負費: 工事請負費の入札差金発生に伴う差額。 (2) 委託料: 設計委託の契約差金発生に伴う差額。 (3) 需用費・役務費: 工事請負費・委託料の減額に伴う減額。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	46,410	県債						410	384,248	
現計額	430,658							658		